



エネルギー業務運営及び関連工事監理業務等委託の 発注について

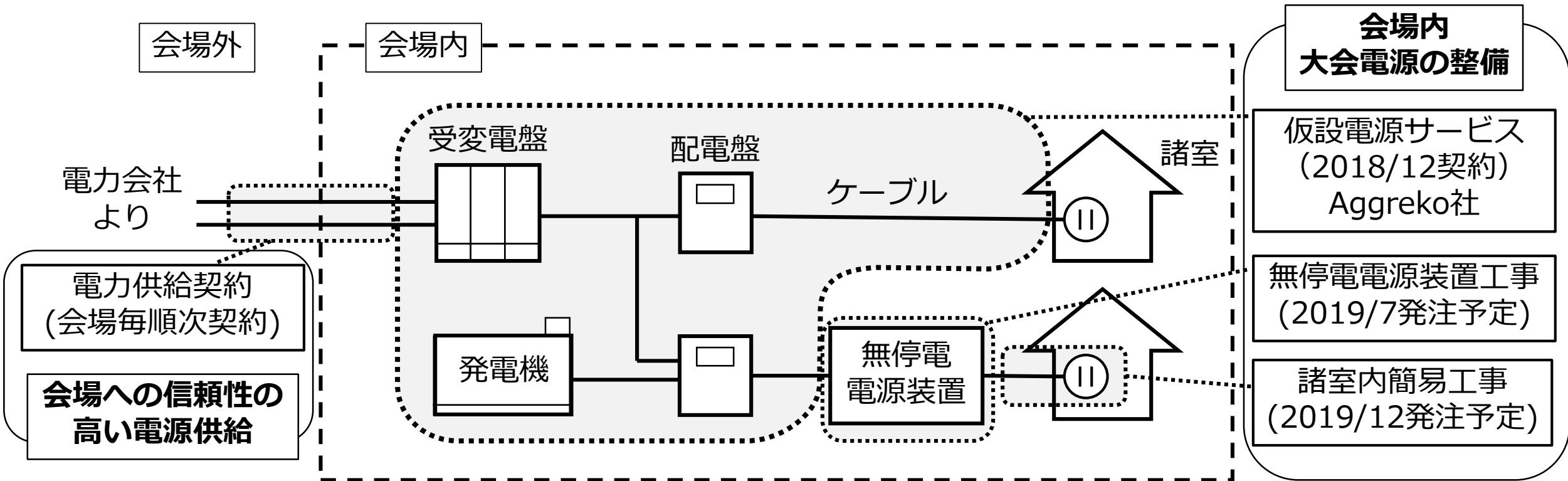
会場整備局 エネルギー部

2019年4月24日

審議事項

エネルギーFA業務の支援を行う、
「エネルギー業務運営及び関連工事監理業務等委託」
の2019年度分を発注する。

エネルギーFA（NRG）業務及び委託内容



上記の整備を行う上で必要となる、下記NRG業務を委託する。

- 仮設電源設備の設計監修・工事監理、各ステークホルダーとの調整
- エネルギー供給全般に係る各種計画の作成支援（運営計画、発電機燃料供給計画など）

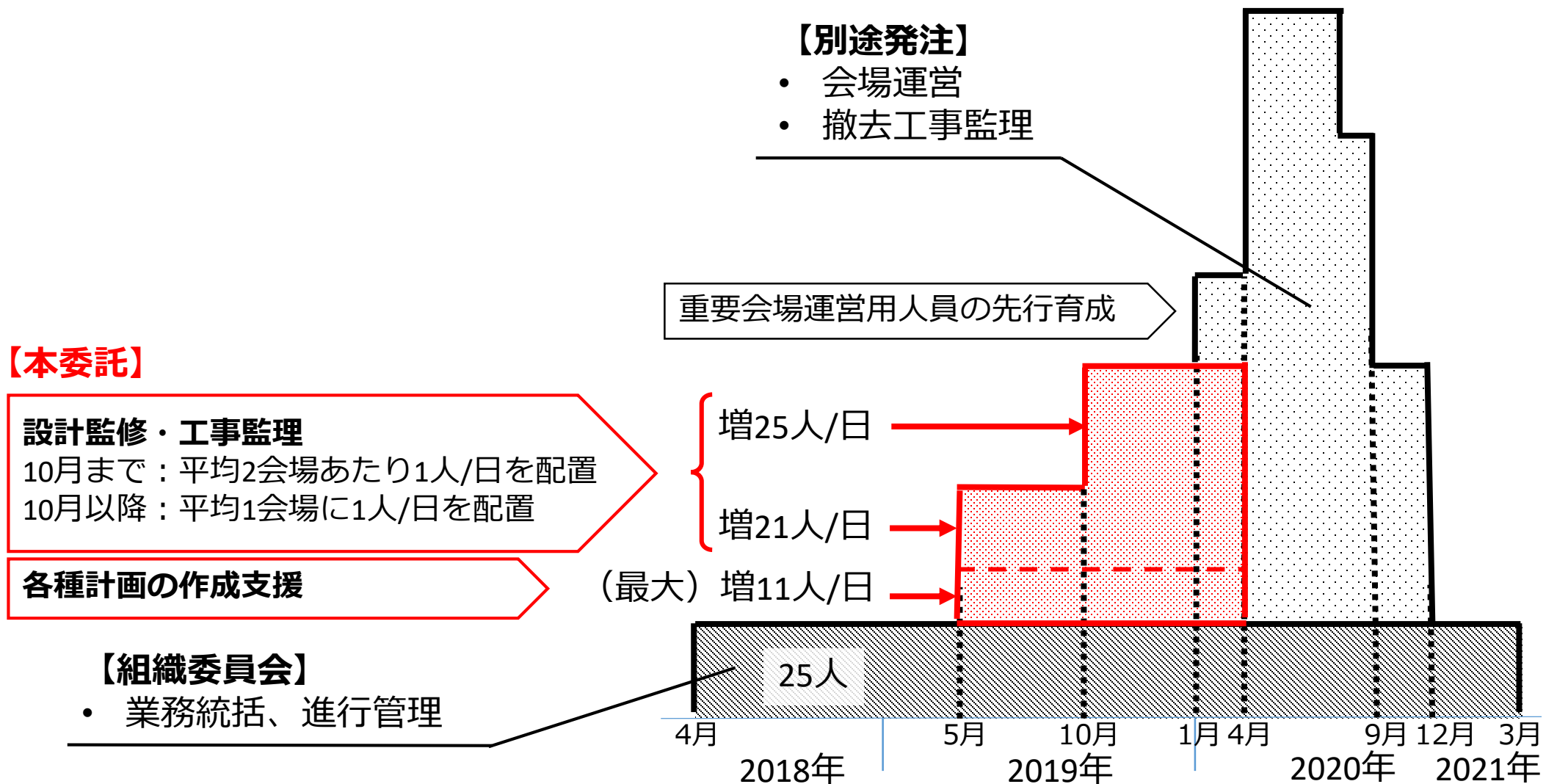
背景

- これまでNRG-FAでは、電力会社からの電力供給方法を検討すると共に、発電機等を整備、維持管理する仮設電源サービス事業者（Aggreko社）への発注を実施してきた。
- 今後は、仮設電源設備の設計監修・工事監理、各ステークホルダーとの調整など会場個別の業務を行うために、技術的知識を持った人員を確保する必要がある。
- エネルギー供給に係る各種計画を作成していくためには、仮設電源設備に関する知識や大規模イベント用エネルギー運営に関するノウハウが不可欠である。



設計監修・工事監理の業務や大会運営計画策定について、仮設電源設備の専門知識や運営経験を保有する業者に委託発注し、確実にエネルギーの供給を行えるようにする。

NRGに必要な業務量の推移と委託範囲



IOC推奨要員からの削減努力

当初：

年始から運営要員のシフトを考慮した要員を確保し、本大会に向けた育成を開始

現在：

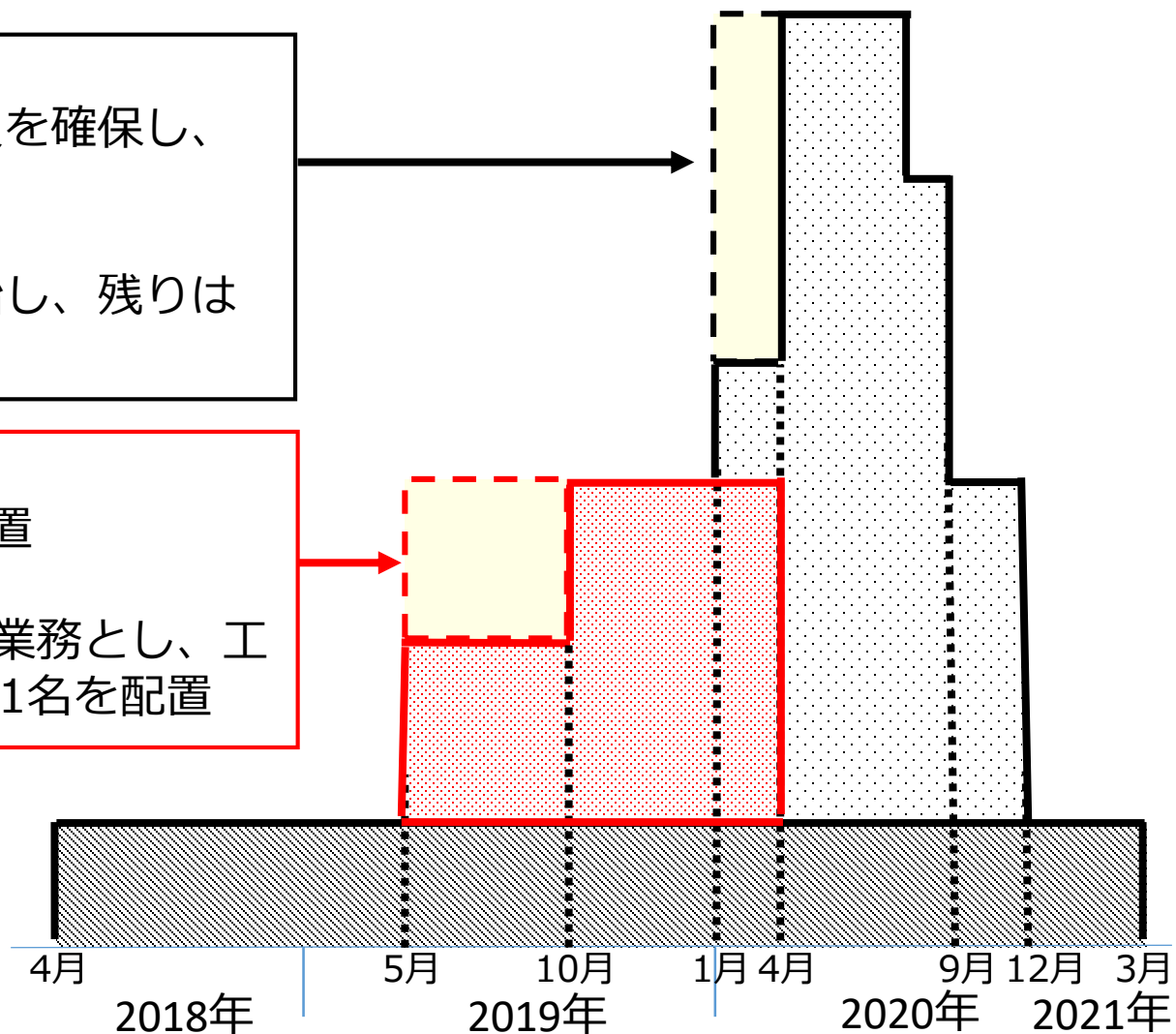
重要会場にて一部のみ先行して育成を開始し、残りは大会直前の短期間で育成

当初：

実施設計開始時に各会場担当として1名配置

現在：

実施設計時には平均2会場あたり1人/日の業務とし、工程管理が本格化する10月から平均1会場に1名を配置



予算・契約内容

1. 執行見込額：V3予算内

- 業務毎必要人工の積み上げと国交省単価、東京都積算基準により算出。
- 将来発注分については、更に委託規模を削減できるように、今年中に精査していく。

2. 予定調達方式

- 契約方法は調達管理委員会にて審議

（2016年度から「エネルギー供給検討業務委託」を受託し、整備費用削減に貢献してきた、東電タウンプランニング（株）と特別契約することとしたい）

3. 予定契約期間：2019年5月～2020年3月末

委託候補業者の比較

ノウハウ・実績	東電タウン プランニング 株式会社	東京電力 パワーグリッド 株式会社	その他 電力会社	新電力 (PPS)	重電メーカー	設計 コンサル (設計JV等)
東京電力の 電力網	○	○	×	×	×	×
			東京電力の電力網情報は、東電グループ会社しか所持していない			
会場内の 電気設備整備	○	×	×	×	○	○
仮設電気設備 の検討	○ FIFA,ラグビーW 杯等の実績あり	×	×	×	×	△ 少数の会社で実 績あり。
オリンピック 要件	○ エネルギー 供給検討受託	×	×	×	×	×